# 手抜きの為のプログラム 〜英語穴埋めテスト**CGI**〜

奈良の山奥で修行中 森若和雄 kazuo-mo@is aist-nara ac in

## あらすじ

- □どういう仕掛けか。
- □問題データ形式とそのデータ形式にした理由
- □問題データをパースする正規表現の解説
- □テンプレート+置換でhtmlは分離しよう
- □全て動的に実行して、モデルを単純にした
- □全て動的にって何? 良い所と悪い所、このシス テムにおける評価
- □好評だった点
- □いまいちだった点
- □せつないオチ

## どういう仕掛けか

学生から見ると…

□ログイン→問題→採点→問題→採点→問題→採 点→…というドリル形式

先生から見ると…

□問題データを置く→学生がせっせと穴埋めする →CSVファイルにに結果が集まる

## 問題データ形式

\$キーワード={内容}という形式にする。

「内容」の中で'{','}'に囲まれた部分は、穴埋めの穴となる。'{'.'}'以外の文字はそのままHTMLに埋め込まれる。

#### 亿1.

\$title={ Apple's iMac arrives}

\$question={update Apple's {iMac} consumer computer arrives at stores and resellers but not everybody can get one. August 15, 12:45 p.m. PT in Computing}

## 問題データ形式の決定理由

普通の英文には '{','}'はないので、区切り記号は{}にした。 雛型にテキストを埋める為、常に説明つきとなり負担が減る ので\$question={}という形式にした。

問題データ作成時に、複数の記号について注意するのは面倒なので穴空けも'{','}'にした。

→結果的に、正規表現で簡単に構文解析することもできた。

#### 問題データをパースする

まず\$question=の後の問題本文を取得。他の \$キーワード={ 内容} も同様

 $\alpha = m^{\sup_{x'}(((\{[^{\}]+\}]+))]/is;$ 

次に内部を順に q問題番号 という名前のINPUT文に置換while (\$question =~ s!\{[^\}]+\}!\<INPUT TYPE\=TEXT NAME\=\"q\$i\"\>!) {

\$i++;

ì

## 問題データをパースする(2)

回答のチェック時には、

while ( $question = m! ([^\]+))!g$ ) {

\$ans = \$1:

\$reply = \$form{"q\$i"} || "(none)";

のように、\$ans に正答、\$replyに回答を入れて

正答なら〇、

\$result[\$i] = "<IMG ALT=\"O\" SRC=\"img/OK.gif\">[\$ans]";

誤答なら×

\$result[\$i] = "<FONT COLOR=\"#ff0000\"><IMG ALT=\"X\"

SRC=\"img/NG.gif\">\$reply</FONT>[\$ans]";

に置換します。

## | 雛型+置換でhtmlはCGIから分離しよう

適当に read\_template のような関数を作ってhtmlの雛型を読む

\$html = read\_template("answer.html");

あとはひたすら置換

 $\frac{shtml}{s} = s\Lambda \frac{sitle}{s};$ 

そして出力

print "Content-type: text/html\n\n";

print \$html

## 全て動的に実行して、モデルを単純にした

普通だと、

- □問題データから、フォームと回答とを先生に生成してもらい、採点CGIで採点&記録でも今回は、
- □問題データから、フォームと回答とを「動的 に」生成して、採点CGIで採点&記録

理由は?

 $\downarrow$ 

運用が楽!!

# 全て動的に。いいところと悪いところ

いいところ

- □元データと出力結果の同期を考える必要なし
- □よって問題作成、管理者の手間が減る
- 悪いところ
- □静的に出力するより1000倍くらい遅い
- □一度にperlを起動する為にメモリが必要

今回は

- □最大1クラス40人程度迄しか使わないことが決まっている
- □先生はかなりの素人(^^;

## 反省してみる

好評だった点

- □データ簡単
- □出力がCSVなのでexcelで簡単に集計、分析できる
- □評価時の Oと×



いまいちだった点

□問題毎の回答時間を計測したかったらしいがで きなかった(;\_;)

## せつないオチ

- □仕事とってきたのは友人某。
- □彼はサーバにFreeBSDとsambaをインストール
- □私は設計&プログラム作成、改造…



報酬は5:5でした(涙;; くぅぅ。